

# のりお通信



## 今年も 議会改革に 市政に 全力で取り組んでまいります！

皆様お元気でしょうか。私の市政報告をお読みいただきありがとうございます。

早いもので、第 55 代議長に就任して 1 年 4 か月が経ちました。この間、多くの方々に激励をいただき、職務に取り組むことができました。心から感謝申し上げます。

ここで、私が取り組んできた議会改革の一端をご報告させていただきます。

主なものとして、①政策立案機能の強化、②市議会インターンシップの実施、③政務活動費収支報告書等のインターネット公開、④議会広報の充実などが挙げられます。

政策立案機能の強化については、市議会から



インターン実習生と懇談

の政策提言をより活発にするため、新たな枠組みを構築しました。この枠組みに基づき、現在、二つの案件がエントリーされており、条例化に向けた検討が進められています。

インターンシップについては、市議会に対する若い世代の関心や理解を深め、市議会をより身近に感じてもらうことを目的に、大学生を対象とし、業務体験の機会を提供する事業を新たに実施しました。議会独自の取り組みとしては政令指定都市初の試みです。

詳しくは、私のホームページに掲載してありますので、覗いていただければ幸いです。

本年も、「住民の福祉の増進」という議会の目的を実現するため、また、魅力あふれる、活力ある仙台を実現するため、全力を傾注して取り組んでまいります。皆様のご指導ご鞭撻をお願いします。

仙台市議会議員 齋藤範夫

## 泉区役所は建て替えへ！ ～ ポイントは整備手法 ～

建築から 41 年が経過する泉区役所庁舎について、建て替えの方針が示されました。新庁舎整備の課題は、財源の確保と整備手法です。

仙台市では、今後、市役所本庁舎の建て替え、音楽ホールの整備、その他にも老朽化が進む施設の更新が多数控えており、財源の確保が大きな課題となっています。

泉区役所の整備にあたっては、民間活力の導入を検討するとしていますが、民間施設との複合化だけではなく、泉中央地区の課題である交通渋滞の問題や、バスプールの再整備、賑わい

の創出についても、合わせて検討する必要があります。将来を見据えた、まちづくりを期待するものです。



現在の泉区役所